様式第１

開発行為届出書

|  |
| --- |
| 都市再生特別措置法第88条第1項の規定に基づき、開発行為について、下記により届け出ます。　　　　年　　月　　日　犬　山　市　長届出者　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先 |
| 開発行為の概要 | １　開発区域に含まれる地域の名称 |  |
| ２　開発区域の面積 | 　平方メートル |
| ３　住宅等の用途 |  |
| ４　工事の着手予定年月日 | 年　　　月　　　日 |
| ５　工事の完了予定年月日 | 年　　　月　　　日 |
| ６　その他必要な事項 | 住宅戸数：　　　　戸 |

注　届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

担当者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先

＜裏面のアンケート調査にご協力ください。＞

アンケート調査票

事業者の方にお伺いします。今回の開発計画に関して、支障のない範囲で以下の質問にお答えください。（該当項目の回答欄に「○」をご記入ください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 質問１ | 犬山市では、本市の将来都市構造の実現に向けて、居住誘導区域への居住促進を方針に掲げています。今回の開発計画地は、当該区域に該当していませんが、この場所において開発を計画した理由について教えてください。【複数回答可 ３つまで】 |
|  |  |
| 回答欄 |  | ①周辺に店舗等の生活利便施設が多く立地しているため【具体的な施設　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
|  | ②鉄道やバス等の公共交通の利便性が高いため |
|  | ③幹線道路が近いなど自動車でのアクセスが便利であるため |
|  | ④公園緑地等が近くにあるなど居住環境が良いため |
|  | ⑤ゆとりある敷地を確保したかったため |
|  | ⑥宅地の販売価格を低く抑えたかったため |
|  | ⑦その他【具体的　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |

|  |  |
| --- | --- |
| 質問２ | 今回の開発行為に限らず、住宅地として開発するにあたり、その後の売買など住宅需要の観点から重要視する項目を教えてください。【複数回答可 ３つまで】回答欄 |
|  |  |  |
| 回答欄 |  | ①周辺の店舗等の生活利便施設の立地状況【具体的な施設　　　　　　　　　 　　　　　　】 |
|  | ②鉄道やバス等の公共交通の利便性 |
|  | ③自動車での移動を見据えた幹線道路へのアクセス性 |
|  | ④公園緑地等の居住環境の向上に資する施設の配置状況 |
|  | ⑤敷地面積の広さ |
|  | ⑥土地の価格 |
|  | ⑦その他　【具体的　　　　　　　　 　　　　　　　】 |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。